

北の物販倶楽部
謁見音声 書き起こし資料

2015年2月7日 謁見収録 No.04



はじめに

◎【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◎【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。

- ・このレポートの著作権は『北の物販倶楽部』に属します。著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- ・このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
- ・このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- ・このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。



北野会長：
わかる？かなり難しいね、平常心では難しい

真田 孔明：
平常心では 笑

北野会長：
これね、俺がさ、いっぱい会社作るやん

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
作る度に俺の借金増えていく

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
で、俺飛んだら、あんたら貸した銀行や俺に貸した銀行、俺飛んだら、誰が悪い？

メンバー：
保証人ですね

北野会長：
あんたも銀行や俺、保証人なんて絶対つけん、担保と保証人は嫌いが

メンバー：
そうすると回収不可能になります

北野会長：
そやる？

メンバー：
はい

北野会長：
あんた達みんな銀行貸した、俺飛んだら弱らん？、あんた達、皆さんが弱る、俺全然弱らん



真田 孔明：

笑

北野会長：

あのね、人間飛んでもね、日本刀持って追っかけて来る奴1人もおらん、みんなネクタイ締めて・・・セールスマンやもん、あれ、そやる？今ね金返さんから言うてね、チャカ持って来る奴誰もおらんわいな、だから心配する必要ない、殺したら殺人罪や、何でお前会社のために殺人なんかやるよ？こっちはやばいよ？こっちはやばいから、そっちからは借りん、きち〜んとした銀行、政策銀行、商工中金とかな、政府系の金融機関から借りれば絶対誰も来ん

真田 孔明：

政府系、商工中金

北野会長：

それがだから基本なん、借りる時は、借りた俺がさ、気がついたら銀行からも借りとり、国金からも引いとる、自由やん、そこは

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

俺だって別にさ、両手こうやって上げてホールドアップには使えん

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

で、一番困るのは皆さん、皆さん銀行や

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

だから、自分じゃなくて相手の立場の方に目を向いて見るのが大事

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

ね、ほら、俺が飛んだら、困るのは皆さんや、俺全然困らんやろ？俺は払わんだけなんやから



メンバー：

笑 最終奥義は、法人飛ばすん、でいいですよ？

北野会長：

絶対飛ばさん、いやと飛ばしたら終わり、飛ばすと信用がゼロになる

メンバー：

う〜ん

北野会長：

信用を保つには返さん

メンバー：

う〜ん

真田 孔明：

え？だって飛ばす必要ないじゃないですか？あの弁護士さん、1枚書いてもらえるんですよ？

メンバー：

ああ、ああ〜

真田 孔明：

毎月1万円払いますって

メンバー：

っていう一筆ですよ

真田 孔明：

1万でも

真田 孔明：

あの〜、弁護士に50万払えば 爆笑

メンバー：

ありますよね？何か？

北野会長：

でも先生の料金がいくらか言うて、最近ひるまない？



真田 孔明：
ああ、そうそう

一同：
爆笑

北野会長：
先生が先に500万、金先取りされたら終わりやから

メンバー：
ああ～、なるほど

北野会長：
ユニボは1日いくらで貸して・・・

一同：
爆笑

北野会長：
これ大事な事なんね

一同：
笑

北野会長：
いや、全てはそうさ

真田 孔明：
う～ん

メンバー：
あ～そうね、そうしないと金額でお金動かせないですからね？

北野会長：
そうやろ？

メンバー：
掛け算ができないとね

北野会長：



掛け算ができん、そりゃ $3 \times 3 = 9$ 、 $9 \times 9 = 81$ なんやから

メンバー：

う～ん

北野会長：

ね、だ、9と8の違いってそれくらいや、ね、 $3 \times 3 = 9$ なのに、何で一緒の掛け算なのに81になるって？だからでかいほど、相手は飛ばしにくいわけさ

一同：

ああ～

北野会長：

わかる？金額が大きくなるやろ？皆さん知らんやろうね？日本の企業は何で、ね、どの企業も潰れんか知っとる？四季報見た事ない？四季報見たらさ、四季報、ま、ネットでもすぐにできるわ、画面にね、借金の内容はせいぜい・・・トヨタでもかなりの借金あるや、ね、無借金経営、持っとる資産から見たら無借金経営なん

一同：

うんうん

北野会長：

でも実質、借金あるんや、だから誰も飛ばさん、誰も飛ばさんやろ？

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

一個飛ばしたら全部皆さんの借金、わかる？飛ばれたら銀行損するわけさ

一同：

う～ん

北野会長：

わかる？俺はさ、ね、「飛んだ」って言うたら、皆さんが損するわけ、そんなゲーム誰もしたくないやろ？ね、だからそのバブル終わって、日本に国が回収したから、魔の20年が始まる

真田 孔明：

う～ん



北野会長：

貸しはがししたから、あのまま貸し続けとったらさ・・今のヨーロッパはだから回収するとそうなる、あの金をね、回収すると、みんなイスラム行く訳よ

真田 孔明：

イスラム 笑

北野会長：

腹立つから

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

ね、度胸のある奴はイスラムは行くわ、拳銃持ちちゃかちゃかとかう打つわ、だからみんな政情が不安定になると終わりの訳よ、日本だけやぞ？こんな不景気20年続いても、暴動起こさんのは？これは何で知っとる？食って行けるもん

メンバー：

う〜ん

北野会長：

食ってける、給料は右肩下がりのやけども腹は立たん、物価が安うなっとるから、反比例しとる、経済ってのは常に比例、反比例するもん、学校で習ったやろ？反比例する、おんなじ事や、金を返さん俺よりも俺が飛んだ方が一番怖いのは銀行なんや

メンバー：

うんうん

北野会長：

こういう具合に知識を、ひっくり返して考えると、ものすごくわかりやすいわけ

一同：

う〜ん

北野会長：

ね、返さん俺が悪いんじゃないくて、俺は利息払っとる、ね、永遠やぞ？愛も永遠

一同：

笑



北野会長：
わかった？ 笑

真田 孔明：
はい

北野会長：
そこは永遠

真田 孔明：
愛と利息は永遠・・

一同：
爆笑 おお～

メンバー：
うわ～、締めという言葉

一同：
笑

北野会長：
本当、これが解ると見方が全然違ってくるわけ、だから朝から「愛してるよ」が

一同：
笑

北野会長：
かなり重要やからね、だから隣のおばちゃんに「お嬢さん」と言えるような度胸がなかったら、
人間何もできんよ

メンバー：
笑

北野会長：
隣のおばさんやぞ、お嬢さん、おばさんも昔はお嬢さんやったが、ね、そういう具合にマトリックスのように見れば、隣のおばちゃんがお嬢さんやった日があったが、わかるやろ？

メンバー：



はい

北野会長：

少年は今いくつか知らんけども・・・30？

メンバー：

あ、30です、はい

北野会長：

30でも少年の日はあったわけや、で俺の半分にも行かんがいや、おんなじ事なん、だから、経済ってのは、どう見るかだけなん

メンバー：

う～ん

北野会長：

経済は、だから働くな、動くな働くなってのが俺のだからこう、ね、一番鋭いところなん、金ってのは培養すればいい、人は返さんから、誰ももう返さん、ね、金貸しは金利さえもろうとりゃ、一番の最高の金貸しな、そやろ？元本は一生、元本を返すと返してもらったお金は、また次の誰かに貸さないと利息入らんが、銀行に俺が返済するや一生懸命、ね、でそりゃ今度は誰かに貸さないと、銀行はお金入らん

メンバー：

う～ん、本当は銀行は、返して欲しくないんですか？

真田 孔明：

消滅しちゃうだけですよ、あと、だから

メンバー：

機能が？なくなっちゃう

真田 孔明：

消滅しちゃうわけです、金が

北野会長：

いや全部回収したら、お前1円の利息も入らん

メンバー：

という事ですよ、お金は動いてない



真田 孔明：

信用の創造ですからね、あれ、お金は、うん、信用創造

北野会長：

うまいこというな

真田 孔明：

ああいや 笑

北野会長：

信用ってのは、返さん奴にも信用はあるんやて

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

返す奴は、孔明流に言うと、お父さんとお母さんが地方公務員やから

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

貸した金は早く返せ

真田 孔明：

マンションを、はい

北野会長：

ね、これとは間違っとるわけ

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

間違い気違い勘違いってのは結構、階段は3段階くらい高くなる

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：



でも、日本の経営者は、みんな思っとなるや

(ウェイターが時間の終わりを言いに来る)

北野会長：

皆さんのように・・・OK、OK、OK

北野会長：

何？早く出てけ？

真田 孔明：

早く出てけと 笑

北野会長：

帰ろうか？ 笑

